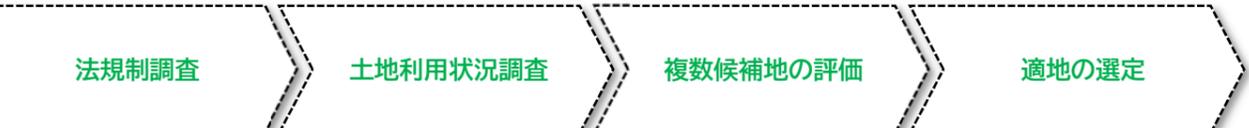


廃棄物処理施設の整備に向けたサポート

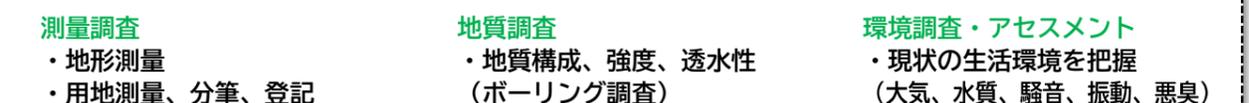
1. 一般廃棄物処理基本計画及び循環型社会形成推進地域計画策定



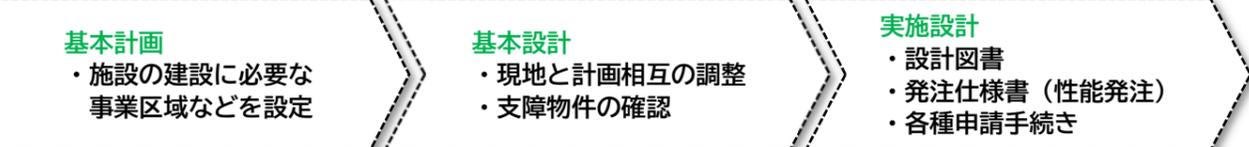
2. 適地選定



3. 事前調査



4. 施設設計



5. 施工監理

施設の建設において施工が予定通り進捗しているか、必要な品質が確保されているか、形状・寸法が設計図書と違ってないかなどをチェックし、所定の機能を有する施設を建設するための施工管理を行います。

約5～7カ年



エネルギー回収型
廃棄物処理施設



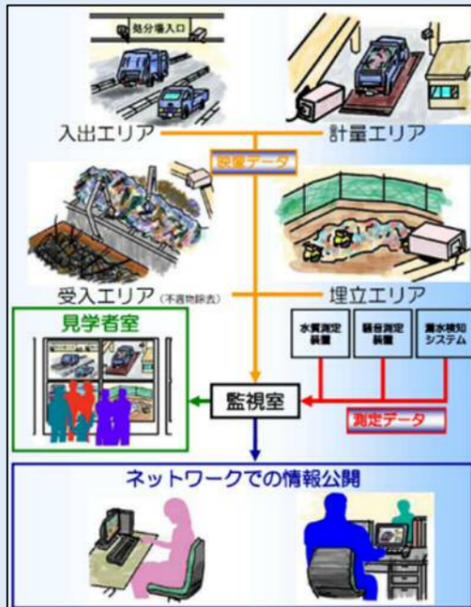
最終処分場



資源化施設

完成後の情報管理のご提案

最終処分場の埋立監視及び情報公開を可能とする「最終処分監視システム」の事後管理システムのご提案。

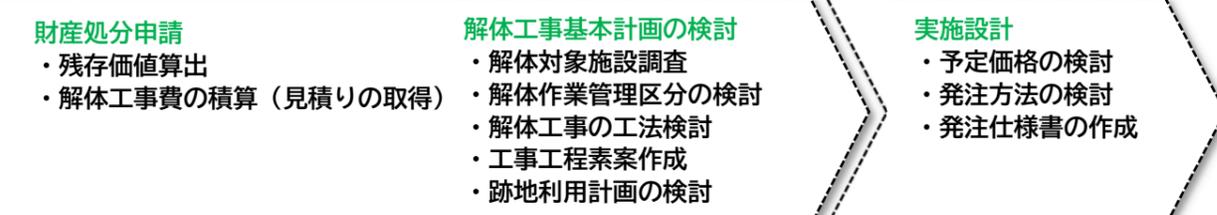


焼却施設解体サポート

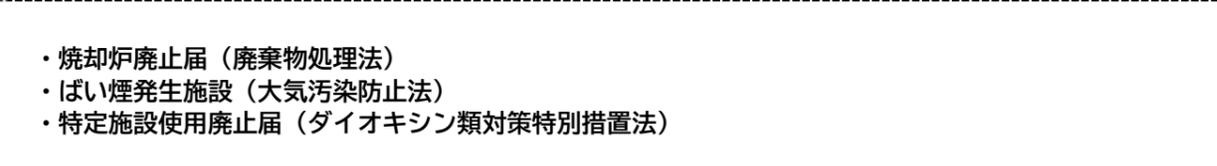
1. 事前分析調査



2. 解体工事に係る支援



3. 焼却炉廃止に係る各種申請



4. 施工監理

解体工事による周辺環境への環境監視を重視するとともに、工事の進捗状況や産業廃棄物の搬出先の確認（マニフェストの確認）を行い、適正な解体工事とするための監理を行います。



解体工事

約2カ年

焼却施設の更新等に伴い廃止された焼却施設は、住民の安全・安心の確保や公共用地の有効利用のため、早期に解体撤去することが望ましく、環境省も交付金による支援により円滑な解体撤去を推進しています。

また、焼却施設の解体撤去にあたっては厚生労働省で定める手順に従い届け出作業を行い、ダイオキシン類の大気への飛散防止、作業労働者へのばく露防止対策、ダイオキシン類汚染廃棄物の適正処理などが必要です。

こうした中、復建調査設計(株)は、焼却施設の解体撤去までの業務を行います。



復建調査設計株式会社

広島県広島市東区光町 2-10-11

環境部 新工ネ・資源循環課

TEL 050-9002-1747

FAX 082-506-1892